

# 安全で快適な地域づくり

中心市街地の交通の円滑化を図るため都市計画道路大坪小学校線の整備をはじめ、市道の改良や老朽化した立花跨線橋の改修に向けた詳細設計、都市計画道路二里黒川線の照明灯の設置に取り組みます。

地域公共交通網形成計画に基づき、バス事業者やバスを運営する市民団体との連携により、既存バス路線の効率的な運行に努めるなど、持続可能な公共交通網の構築を進めます。

市内に点在し増加傾向にある空き家などの適切な管理を促進するため、空家実態調査や危険な空家の除却を含めた対策を講じます。

ごみの減量化と廃棄物の適正な処理を行うため、ビン類やペットボトルなど資源ごみの処理を行う環境センターの適切な運営に努めます。

円滑な消防団活動を支援するため、小型動力ポンプ付積載車の更新をはじめ、防火衣や水難救助用の救命胴衣などの消防団員の活動装備を充実させるなど、地域における消防力の向上を図ります。

地区防災委員の研修や情報伝達訓練を実施するとともに、『わがまち・わが家の防災マップ』を活用した住民避難訓練の実施に取り組みます。



夏季点検で市長などによる観閲を受ける消防団員

### ● 道路管理事業(単独) 9712万円

核燃料税交付金を活用して、市内全域の市道の維持補修工事などを行います。

財源 県4140万円 市5572万円  
▼道路河川課

### ● 道路管理事業 1724万円

平成25年度に実施した道路防災・付属物点検の結果に基づき、社会資本整備総合交付金を活用して、老朽化している道路付属物や法面を補修します。

財源 国935万円 市債760万円 市29万円  
▼道路河川課

### ● 市道改良事業 2028万円

道整備交付金を活用して、市道2路線の改良を行います。

財源 国1000万円 市債980万円 市48万円  
▼道路河川課

### ● 交通安全施設整備事業 8112万円

歩行者の安全を確保するため、社会資本整備総合交付金を活用して、歩道の新設や段差解消、拡幅などを行います。

財源 国4400万円 市債3590万円 市122万円  
▼道路河川課

### ● 伊万里津景観形成事業(新) 3324万円

平成9年度に『まつりを感じる河畔修景整備事業』で整備された伊万里川河畔壁について、経年劣化や一部剥離が進んでいるため、修景を整備します。

財源 繰入金3300万円 市24万円  
▼都市政策課

### ● 都市計画道路整備事業(大坪小学校線) 7605万円

社会資本整備総合交付金を活用して、都市計画道路大坪小学校線を整備します。

財源 国4125万円 市債3370万円 市110万円  
▼道路河川課

### ● 都市計画道路整備促進事業(大坪木須線) 3900万円

県営事業で実施される都市計画道路大坪木須線の整備に要する費用の一部を負担します。

財源 市債3510万円 市390万円  
▼道路河川課

### ● 都市計画道路環境整備事業(二里黒川線)(新) 1217万円

新たな通学路に指定されている新設の都市計画道路二里黒川線について、安全に利用できるよう、道路照明灯を設置します。

財源 国660万円 市債540万円 市17万円  
▼道路河川課

●橋りよう管理事業 3031万円  
平成25年度に策定した伊万里市橋りよう長寿命化修繕計画に基づき、社会資本整備総合交付金を活用して、老朽化した橋りようを点検・補修します。

財源 国1650万円 市債990万円 市391万円 ▼道路河川課

●煤屋川改修事業 7630万円

狭く蛇行している煤屋川が、台風や豪雨で頻繁に氾濫し、農地や家屋が浸水被害を受けるため、社会資本整備総合交付金を活用して改修します。

財源 国2500万円 市債4910万円 市220万円 ▼道路河川課

●煤屋川改修関連市道改良事業 600万円

社会資本整備総合交付金を活用して改修する煤屋川の管理道路と兼用する市道煤屋3号線を拡幅します。

財源 市600万円 ▼道路河川課

●有田川浄水場更新事業〔水道事業特別会計〕 4億7284万円

施設の老朽化や水源の水質変化などに伴い、安全・安心で良質な水道水を供給するため、高度浄水処理施設への更新工事を行います。

財源 国1億2806万円 市債2億5000万円 出資金4904万円 市4574万円 ▼水道部工務課

●有田川取水導水施設更新事業〔水道事業特別会計〕 3億8079万円

施設の老朽化や耐震性に対応し、非常時における生活用水を確保するとともに、水道水を安定して供給するため、更新工事を行います。

財源 県6529万円 市債2億7000万円 出資金3170万円 市1380万円 ▼水道部工務課

●農業集落排水事業〔農業集落排水事業特別会計〕 1億3618万円

農村環境の保全、向上を図るため、農業集落排水処理施設などを維持・管理します。

財源 国950万円 繰入金5747万円 市債3950万円 市2971万円 ▼下水道課

●空き家等管理促進事業 1724万円

平成25年1月に施行した伊万里市空き家等の適正管理に関する条例に基づき、社会資本整備総合交付金を活用して、危険な空き家に対する除去や実態調査を実施します。

財源 国835万円 市889万円 ▼土木管理課

●市営住宅改修事業 5274万円

社会資本整備総合交付金を活用して、老朽化した市営住宅を改修します。

財源 国2494万円 諸収入5万円 市債2750万円 市25万円 ▼都市政策課

●排水機場保全対策事業〔新〕 658万円

長浜六本松と木須新田排水機場の老朽化や機能低下に伴い、平成27年度に策定した機能保全計画に基づいて、5年間で保全対策工事を行います。

財源 国353万円 県96万円 市209万円 ▼土木管理課

●ため池整備促進事業 1755万円

災害の未然防止や農地などの保全、農業生産の維持、農業経営の安定を図るため、老朽化しているため池を改修します。

財源 分担金285万円 県450万円 市債510万円 市510万円 ▼農山漁村整備課

●浄化槽設置促進事業 2623万円

生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、世帯が浄化槽を設置するための費用の一部を補助します。

財源 国874万円 県874万円 市875万円 ▼下水道課

●浸水対策事業 1億512万円

満潮と豪雨が重なる際に道路などが冠水する松島搦地区に、雨水渠や排水機場などを整備します。

財源 国5000万円 市債5040万円 市472万円 ▼下水道課

●資源ごみ回収促進事業 258万円

リサイクルやごみ減量化対策を推進するため、資源ごみの回収活動に要する費用の一部を補助します。

財源 繰入金250万円 市8万円 ▼環境課

●一般廃棄物収集運搬事業 1億7309万円

ごみ（一般廃棄物）を分別するための指定ごみ袋などを製作するとともに、ごみを収集運搬します。

財源 手数料8883万円 諸収入30万円 市8396万円 ▼環境課



↑多くの人でにぎわう市役所公用車車庫で開催されるリサイクルバザー



↑1月から稼働している広域ごみ処理施設『さが西部クリーンセンター』（松浦町）

●環境センター管理運営事業

5851万円

市内から排出されたごみ（一般廃棄物）のうち、ビン類やペットボトル、発泡スチロール製トレイのリサイクル処理を行うとともに、平成27年度をもって閉鎖した焼却施設と最終処分場を適正に管理します。

財源 諸収入 415万円 市 5436万円

▼環境課

●ごみ処理広域化推進事業

2億9472万円

佐賀県西部4市5町で構成する佐賀県西部広域環境組合に対し、さが西部クリーンセンターの運営に要する費用の一部を負担します。

財源 市2億9472万円

▼環境課

●広域ごみ処理施設建設に係る地域振興事業

1億3717万円

佐賀県西部広域環境組合と松浦町広域ごみ処理施設建設対策協議会との間で締結された地域振興策協定に基づき、組合からの依頼を受け、松浦町にスポーツ・レクリエーション施設を整備するための立木補償調査業務や用地購入などを行います。

財源 繰入金1億3717万円

▼環境課

●伊万里・有田地区衛生組合運営負担金

2億7479万円

伊万里・有田地区衛生組合のし尿などの処理や火葬場事業に要する費用の一部を負担します。

財源 市2億7479万円

▼環境課

●鉄道交通支援事業

1147万円

第三セクターの松浦鉄道株式会社の円滑な事業運営のため、松浦鉄道沿線の自治体で組織する松浦鉄道自治体連絡協議会が決定した施設整備事業計画に基づき、施設の整備・更新に要する費用の一部を補助します。

財源 市1147万円

▼まちづくり課

●コミュニティバス運行事業

1553万円

高齢者などの交通弱者の移動手段を確保するため、市独自の地域密着型バスを運行します。

財源 市1553万円

▼まちづくり課

●バス交通支援事業

1293万円

地域が行う『東山代元気バス』・『波多津ふれあい号』の運行事業に要する費用の一部を補助します。

財源 市1293万円

▼まちづくり課

●伊万里・有田消防組合運営負担金

8億1472万円

伊万里・有田消防組合の運営に要する経費などの一部を負担します。

財源 市8億1472万円

▼消防調整課

●消防団車両管理事業

910万円

各地区消防団に配備されている小型動力ポンプ付積載車の老朽化に伴い、順次更新を行います。

財源 市債880万円 市30万円

▼消防調整課

●防犯灯設置促進事業

120万円

各行政区の防犯灯設置に要する費用の一部を補助します。

財源 市120万円

▼総務課

●防災行政無線施設整備事業

7億4469万円

災害から市民の生命や財産を守るため、市民に対して一斉に災害情報を伝達することができる防災行政無線

を整備します。

財源 市債7億5930万円 市△1461万円

▼防災危機管理課

●急傾斜地整備事業

1370万円

急傾斜地崩壊危険区域で、斜面崩壊や落石の危険性が高く、家屋が崖地に隣接した地区の崩壊防止工事を行います。

財源 分担金342万円 県685万円 市343万円

▼道路河川課



↑雨期を前に、市長をはじめ地元住民や防災関係者が災害危険箇所などをパトロール